

昨年十一月の全国珠算教育連盟主催の暗算段位検定に挑戦。県内から百九十七人が受験した中で唯一の十段取得者となつた。

検定は、掛け算、割り算、加減を組み合わせた見取り算の三種類の問題を解く。中には

「 304×9853

7」といった複雑なハ

桁の計算も。二分で四

十問を解かねばなら

まつもと
松本 ゆり有里さん 12

おはよう

暗算検定で十段取得



夢は「公認会計士」

を収めてきたという。ほかにサッカー少年団にも所属し、放課後は常に忙しい。「たまには友達と遊びたいときもある」と笑う。

日常生活でも暗算を発揮。買い物などで釣り銭の額が瞬時に浮かぶ。頭の中で計算をする前に既に答えがひらめいているという。将来の夢を尋ねると、「公認会計士」と照れ笑いして話す。浜松市

浜北区上島。

(鎌倉優太)

ず、三問以上落とすと不合格になる。
母の勧めで五歳のとい、一回につき一時間大会では突出した成績

ます。三問以上落とすと
きに珠算塾に通い始め
三十分練習に励む。幼
いころから県内の珠算

7た。週二回教室に通
い、一年間で五歳のとき
に珠算検定で十段取得
した。今後は、公認会計士